

令和7年度事業報告書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

特定非営利活動法人いたののあせび

1 事業の成果

本年度も、特定非営利活動に関する事業を継続して実施した。

本年度は、業務継続計画（BCP）に力を入れ、災害時・感染時に作業所が行う役割を同町施設との合同訓練などをおし支援についての取り組みを行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出額 (円)
① 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業	造花作りや印刷物の封入作業などを通して働く意力と知識及び能力向上を図った。また、焼き菓子や惣菜作り清掃作業では、限られた時間や人数の中で正確でより多くの作業をするために何をすればいいかを自分で判断する能力や技術を身に着けることができた。	通年（月～金：9時30分～15時30分） （土）9時30分～12時	いたの共同作業所あせび おかしの家あせび 道の駅いたの施設外就労事務所	6人	板野町とその近隣の在宅の障害者20人	32,026,936
② 障害者の日常生活の自立を支援する事業	生活リズムをつくり、日常生活に必要な調理・掃除・洗濯及び衛生面等継続的な相談や支援を行い、障害者の生活の質の向上をめざした。また関係機関と連携し自立に繋げた。	通年（月～金：9時30分～15時30分）	いたの共同作業所あせび おかしの家あせび 道の駅いたの	6人	板野町とその近隣の在宅の障害者20人	544,589
③ 障害者の社会参加・社会参画を図る事業	ボランティアや民生員の方に協力いただき、地域の方に向けたイベントなどを行った。また、「道の駅いたの」で製造販売することで多くの方に事業所の事を知っていただくことができた。	通年（月～金：9時30分～15時30分） 内週2回程度	いたの共同作業所あせび 道の駅いたの	6人	板野町とその近隣の在宅の障害者20人	464,671